

令和5年度 第2回広島県教科用図書選定審議会 議事録

- 1 開催日時 令和5年6月8日（木）午後1時00分～午後4時30分
- 2 開催場所 広島YMCA 2階多目的ホール
- 3 出席者 19名
- 4 欠席者 1名
- 5 内 容

事務局	<p>(本会議の選定審議会の進行及び資料について説明)</p> <p>この選定審議会の傍聴及び議事録の公開については、第1回選定審議会の際に確認したように、第2回は傍聴及び議事録を公開する。なお、第1回の議事録については、すでにホームページに公開している。</p> <p>また、第3回については、議事録のみ公開する。</p>
副会長	<p>本日は、令和6年度使用教科用図書選定資料について審議を行う。まず、資料1－①令和6年度使用小学校用教科用図書選定資料（案）について説明をお願いします。</p>
事務局 (義務教育指導課)	<p>(資料1－①のうち6種目について説明)</p> <p>※ 審議会での資料については、(案)段階のものを別途掲載。</p> <p><グループに分かれて教科書見本の閲覧後、意見交流></p>
副会長	<p>協議した内容について、各グループから発表をお願いします。</p>
委 員	<p>主体的に学習に取り組む工夫について、学習の見通しが持てるよう、単元冒頭にどんな言葉を使っているか整理されているので比べ易い。</p> <p>児童にとって視覚的にわかりやすい工夫がされており、写真やイラスト、デジタルコンテンツについて丁寧に調査されている。</p> <p>また、各教科で大切にしたいこと、例えば算数では「スパイラルで学んでいること」について資料に加えられているので、教科書を選ぶ際、参考になるのではないかと。</p>
委 員	<p>国語の(イ)主体的に学習に取り組む工夫について、発行者の意図により、記載されている内容が単元の冒頭、終わりなど、教科書のどこに示されているのかが異なるので、どのように見ればよいのか、という意見は出たが、観点に沿ってきちんとまとめられている。</p> <p>同じ項目でも、発行者によって記載が多いものと少ないものがあることについて担当者に質問すると、「該当する部分について調査した結果である」と説明していただいた。</p>

委員	<p>社会の34ページの「学び方のポイント」で整理されている内容は、国語の7ページの「モチモチの木」のところで記載されていた「学習の進め方」と同じ視点であると感じた。教科によって示し方が異なるのがよいのかどうか、という意見があった。</p> <p>理科の74ページの「問題解決の力の育成の扱い」について、この表の一番下の(注)の二つ目に「問題解決の力の育成の扱い」の表について、「掲載されているものの一部」とあるが、担当者に確認したところ、複数掲載されているものの一部であると説明された。「複数」ということを記載した方がよいのではないか。</p>
委員	<p>選定資料の中に載せてほしい内容について2点挙げる。</p> <p>デジタルコンテンツの数を入れるとよい。教科によっては掲載されているが、示し方について記載があると参考になる。</p> <p>ユニバーサルデザインの視点について、調べてほしいという意見があった。弱視の子供も増えており、色の工夫や文字のポイント数、フォントについてなど、調べてあるとわかりやすい。</p>
副会長	<p>今の質問等について、事務局から回答をお願いします。</p>
事務局 (義務教育 指導課)	<p>国語と社会の記載の整合について確認する。 理科については「複数」と分かるよう修正する。</p> <p>デジタルコンテンツの数、ユニバーサルデザインについては全体に関わることなので後ほど回答する。</p>
副会長	<p>資料1-①の残りの7種目について説明をお願いします。</p>
事務局 (義務教育 指導課、 豊かな心 と身体育 成課)	<p>(資料1-①のうち7種目について説明)</p> <p>※ 審議会での資料については、(案)段階のものを別途掲載。</p> <p><グループに分かれて教科書見本の閲覧後、意見交流></p>
副会長	<p>協議した内容について、各グループから発表をお願いします。</p>
委員	<p>道徳の195ページに「考えをまとめたり、振り返ったりする活動の工夫」について調べてある。教員が授業する際、書く活動をどの程度入れていくことが必要なのかを考えるので、このことについて調べてあるというのは教科書を選ぶ上で参考になる。</p> <p>音楽について、実体験が不足しており、子供たちが情景をイメージできないときに、写真やイラストがどれくらいあるか、ということも比較</p>

<p>委員</p>	<p>対象になるのではないかと、という意見が出た。</p> <p>デジタルコンテンツが音楽にはあまり示されていないことについては、担当者から著作権の関係である、と説明していただいた。また、実際の楽器が目の前にあるのであれば、鳴らしてみればよい、ということもある。デジタルコンテンツについても、教科の特性があり、その点についても選定資料に反映されている。</p> <p>生活科の86、87ページの「四季の変化を対比させるページ」について、記述量に差があるのではないかと、という意見が出たが、年間を通じて季節を比較できるページを取り上げた結果である、と担当者から説明していただいた。</p> <p>音楽と図工の共通事項の取り上げ方について、図工の方も「示し方」にあたる内容になっているので、もう少し詳しい説明があってもよいのではないかと。</p> <p>図画工作の122ページにある「各題材」と「全ての題材」はどう違うのか。</p> <p>保健体育の148ページにある表の左側の空白が多く、右側が詰まっているのでスペースを調整するとよい。</p> <p>道徳の179ページにある発問について、たくさん記載してあるからいいとは限らない。また、副読本に発問が載っている場合もあるのではないかと、という意見があり、「発問の工夫」ではなく、「発問の示し方」としてはどうか。</p>
<p>委員</p>	<p>各教科について、比較することで特徴がよくわかった。</p> <p>生活科の93ページにある、児童の思いや願いがイメージできるような導入の工夫について詳しく説明していただいた。</p> <p>表の中に、「先生1名が問いかける様子。」という記述がある。その下に示されている会話文の中には、児童の言葉は詳しく書いてあるが、大人の一言も特徴的なので、会話文に入れるとよいのではないかと。</p>
<p>委員</p>	<p>全体的に、客観的で分かりやすく、特色をうまく調べて記載されている。</p> <p>ユニバーサルデザインについて、家庭科は記載がある。家庭科は担当者からあえて載せていると聞いた。他教科はどうか。</p>
<p>副会長</p>	<p>今の質問等について、事務局から回答をお願いします。</p>
<p>事務局 (義務教育 指導課)</p>	<p>図画工作における共通事項の示し方について、共通事項という言葉の中には、形や色を基に基礎的なことを理解するとともにイメージを持つ、という意味が含まれている。それを全て記述することは難しいため、「共通事項」としてまとめている。</p> <p>音楽と図画工作について、共通事項を示す場所が違うという御指摘をいただいた。図画工作においては、形や色をもとに学びを深めていく、ということで、それが図画工作の基礎的・基本的な知識となる。それを視点として学びを深める、ということで「基</p>

	<p>礎・基本の定着」の箇所に[共通事項]を視点とした学びの示し方、として示した。</p> <p>「全ての」というのは、調べた結果、全てのの題材に記載されていた。一部記載がないものがある題材については「各」として</p> <p>いる。</p> <p>道徳の副読本の別冊については、⑤に分量や教材の数について記載している。日文に別冊があるが、発問は記載されていない。</p> <p>道徳では、発問については、児童の実態に応じて、何を考えさせるのか、教師がその主題を考えることが大切であるので、発問が削除されたと考える。</p> <p>発問の数については、精選している発行者と、話し合いを促すために多く記載している発行者がある。御指摘いただいたとおり「発問の示し方」に修正する。</p> <p>生活では、「先生の言葉」についても調査し、「児童の言葉」と「先生の言葉」が分かるように記述するよう修正する。</p> <p>教科書は、子供たちが日常的に使用するものであり、デジタルコンテンツとユニバーサルデザインについては、とても重要な視点をいただいたと考えている。</p> <p>どんな視点で、どう調査するかは教科の特質を踏まえている。</p> <p>デジタルコンテンツについては5教科、ユニバーサルデザインについては3教科で示している。</p> <p>この2点について、全教科、全発行者においてどんな配慮がされているか改めて確認し、顕著な特徴が見られる場合には選定資料に反映することを検討する。</p>
副会長	資料1-②について説明をお願いします。
事務局 (特別支援教育課)	<p>(資料1-②について説明)</p> <p>※審議会での資料については、(案)段階のものを別途掲載。</p>
副会長	続いて、資料1-③について説明をお願いします。
事務局 (特別支援教育課)	<p>(資料1-③について説明)</p> <p>※審議会での資料については、(案)段階のものを別途掲載。</p>
副会長	<p><グループに分かれて教科書見本の閲覧後、意見交流></p> <p>協議した内容について、各グループから発表をお願いします。</p>
委 員	<p>「中高生のための数学」は日常生活につながるテーマが選ばれており、参考になる。特別支援学級だけでなく、通常学級でも算数の学習の教材研究の参考になる、という意見が出た。</p> <p>生活科について、「アレルギー等病気に対する配慮が必要な内容があ</p>

	<p>る」という観点で、様々な自然の植物や生き物等を網羅して取り上げ、丁寧に調査してある。取り上げている内容について、こういった配慮が必要なのか考えるため、もう少し具体的な記載があるとよいのではないか。</p> <p>これを避けた方がよい、と捉えてしまうと、経験が少なくなってしまう。こういった配慮をしていけばよいのかがわかるようにしてあるとよい。</p> <p>委員</p> <p>○、●の表記について、○はポジティブ、●はネガティブな内容というイメージがある。</p> <p>87ページの記載内容の中に、「君が代」の具体例として「東京2020パラリンピック（車いすバスケットボール）の選手が国歌斉唱している場面の写真」が●で示されている。障害の配慮を要する内容として●で示してあるようにも思えるが、このことがネガティブなことに捉えられる懸念がある。</p> <p>辻井伸行さんの記載についても示し方を検討した方がよい。</p> <p>2ページの○、●について表記のずれなどがあるので、見やすく修正するとよい。</p> <p>また、105ページの家庭科は5・6年しかないので、5年生を左側、6年生を右側、のように示すと見やすい。</p> <p>119ページの「情報機器の活用等に関わる内容がある」について、記載している分量に差があるので、よい工夫がないか検討してもらいたい。</p>
	<p>委員</p> <p>14、15ページは、数値で示されているので客観的でよい。</p> <p>教育出版の「硬筆用練習マス」について、「マスの大きさ：25mm×25mm」となっているが、実際は20mm×20mmだったのでもう一度確認してもらいたい。</p> <p>QRコンテンツ、QRコード、二次元コード、二次元バーコードなど、同じものを指しているのであれば表記を統一するとよい。</p> <p>また、「二」と「2」など、漢数字と算用数字の表記も統一するとよい。</p> <p>8ページに、聴覚障害の子供たちは、長文では理解が難しく配慮が必要であるため「学習のめあてや振り返りに長文で示された内容がある」という観点で書かれていると思われる。振り返りのところを見ると、「一文で提示している」と書いてあるが、内容を具体的に書くと、長文かどうかにより分かりやすいのではないか。</p>
	<p>委員</p> <p>各発行者の特徴を整理し、丁寧にまとめられている。また、客観性についてもよくまとめられている。</p> <p>資料1-③1ページに「教科」において、複数の教科を示しているものについては、当該図書がより主たる教材となると判断した教科順に記載した。」と示されている。</p> <p>例えば9ページについて、理科を主としている場合には、「内容の特徴・程度」の欄に、理科を主としている根拠となる内容を具体的に示してあるとより分かりやすい。</p>

副会長	今の質問等について、事務局から回答をお願いします。
事務局 (特別支援 教育課)	<p>観点「アレルギー等病気に対する配慮が必要な内容がある」の記述について、「水鉄砲をしている写真を掲載」を挙げている。これは、水を浴びるだけで、アレルギーが出る可能性がある児童がいるので挙げている。可能性があるものを挙げている、という点では間違っていないが、取り上げ方について、言葉が丁寧でないと思われるものがある。誤解を与えないような表現となるよう、もう一度全体を確認する。</p> <p>○、●の表記について、ポジティブ、ネガティブ、といった意図はないが、そのように捉えられる可能性があるため、検討する。</p> <p>記載の分量については、観点を決めて作業をするため、差が出ている。表記の仕方、掲載の量について検討する。</p> <p>主たる教科の内容の関連性について検討する。</p> <p>丁寧な記載、示し方となるよう修正するとともに、QRコードについては小学校と同様に二次元コードに統一する。様式や表記の仕方について統一していく。</p>
副会長	その他、全体を通して質問及び意見はないか。
委員	○、●のことについて、87ページ、音楽・病弱の「健康・医療・病気に関わる内容がある。」について、このページでは●になっているが、2ページでは、「健康・医療・病気に関わる内容」については○になっている。どちらの表記が正しいのか。
事務局 (特別支援 教育課)	確認して修正する。
事務局 (義務教育 指導課)	音楽、図画工作の共通事項について、分かりにくい点があったので、共通事項のページの欄外に共通事項についての説明を記載する。
副会長	その他、質問及び意見はないか。
委員	なし（全委員）
副会長	<p>それでは、本日いただいた御意見を基に、選定資料を修正の上、内容を確認した後、県教育委員会に答申する。</p> <p>以上で議事を終了する。これより、進行を事務局にお返りする。</p>
事務局	選定資料については、副会長から答申後、教育委員会において決定する。その後、印刷・製本したものを採択関係者に送付するとともに、県教育委員会のホームページで公開する予定である。